

# 平成 29 年度 第 1 回経営協議会 議事録

日 時：平成 29 年 6 月 26 日（月）14：00～15：45

出席者：稲永議長（理事長）、太田委員（学長）、宮脇委員、百岳委員（専務理事）、前田委員、才木委員、岡崎委員、古河委員（副学長）、平野委員（副学長）、光石監事、井上監事

場 所：長崎県立大学佐世保校第 1 会議室・第 2 会議室

## 【配付資料】

- 資料 1—1 平成 28 事業年度に係る業務の実績及び第 2 期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書（案）
- 資料 1—2 実績報告書抜粋版
- 資料 1—3 第 2 期中期目標期間評価結果一覧
- 資料 2 長崎県公立大学法人平成 28 事業年度業務実績概要（案）
- 資料 3 平成 28 事業年度 財務諸表（案）
- 資料 4 平成 28 事業年度 財務諸表（案）の概要
- 資料 5 平成 28 事業年度 決算報告書（案）
- 資料 6 平成 28 事業年度 事業報告書（案）
- 資料 7 当期総利益について
- 資料 8 独立監査人及び監事監査報告書
- 資料 9 国境離島振興研究機構について
- 資料 1 0 国境離島振興研究機構規程（案）について
- 資料 1 1 長崎県立大学の現況について
- そ の 他 参考資料

## ○議 事

- 【審議事項（1）】 平成 28 事業年度に係る業務の実績及び第 2 期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について
- 【審議事項（2）】 平成 28 年度決算について
- 【審議事項（3）】 国境離島振興研究機構について
- 【報告事項（1）】 大学の現況について

### 【審議事項（1）】

平成 28 事業年度に係る業務の実績及び第 2 期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

事務局から資料 1-1～資料 2 に基づき主に次のような説明を行い、異議なく承認された。

- 平成 28 事業年度における事業項目のうち主なものについて、資料 2 により、中心に取り組んだ 4 つの取組と法人の自己評価についての判断理由等について説明を行った。平成 28 年度計画の自己評価は下記のとおりであった。

Ⅳ「年度計画を上回って実施している」	14 件
Ⅲ「年度計画を順調に実施している」	68 件
Ⅱ「年度計画を十分に実施できていない」	6 件
Ⅰ「年度計画を実施していない」	0 件

委員）看護栄養学部の国家試験合格率が国公立大学平均に満たなかったということで、評価Ⅱとされているとのことだが、十分に水準が高いのではないかと思う。それでも、国公立大学平均を超えていかなければならないというものなのか。

法人）過去の状況から説明すると、今回、初めて 2 つの国家試験合格率がともに国公立大学平均を下回った。看護栄養学部の学生は国家資格を取る目標意識が高く、また、国家資格が直接就職に結びつくところもあり、先生方も真摯に向き合いサポートをしているところが高い水準を維持している要因かと思っている。また、国公立大学は 1 学年 80 名～100 名で、本学は、看護学科 60 名と栄養健康学科 40 名で、2 名が不合格になることで合格率が 5% 前後、下がる場所をご理解いただきたいが、数字を掲げられている以上、達成できるようにしていかなければならないと思っている。

### 【審議事項（2）】 平成 28 年度決算について

事務局より資料 3 から資料 8 に基づき説明を行い、平成 28 年度決算については、異議なく承認された。

- 貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書等で構成される財務諸表は、地方独立行政法人会計基準およびその実務指針等に基づき作成しており、事業報告書及び決算報告書とともに、地方独立行政法人法第 34 条の規定により、経営協議会の承認後、知事へ提出する。

### 【審議事項（3）】 国境離島振興研究機構について

事務局より資料 9 及び資料 10 に基づき説明を行い、異議なく承認された。

【報告事項（1）】 大学の現況について

時間の都合により、説明を割愛し、問合せ等については、法人事務局総務課を窓口に対応することとなった。